

要 望 活 動 報 告 書

実 施 日	令和3年11月17日（水）
要 望 者	会津総合開発協議会 会長・副会長 （敬称略） 会 長 会津若松市長 室井 照平 副会長 喜多方市長 遠藤 忠一
要 望 先	【東日本旅客鉄道株式会社 本社】（東京都） 常務取締役 坂井 究 様
要 望 事 項	・緊急要望 「JR 磐越西線・会津若松駅～喜多方駅間の非電化計画撤回について」 <u>※詳細につきましては、要望書をご覧ください。</u>

東日本旅客鉄道株式会社

要 望 書

J R磐越西線 会津若松駅～喜多方駅間
「非電化計画」の撤回について



令和3年11月17日

会津総合開発協議会

会長 会津若松市長 室井照平

J R磐越西線 会津若松駅～喜多方駅間 「非電化計画」の撤回について

会津地方の振興につきましては、デスティネーションキャンペーンの取組をはじめ、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、J R磐越西線につきましては、これまでも「会津を拓く重点要望」として、「東北・上越両新幹線を結ぶ観光ルート開発のため、郡山～新潟間に特急列車の運行を図ること」、「接続ダイヤの改正等、所要時間の短縮に向けた取組を継続して行うこと」等、当該路線の充実と強化は会津地域の活性化に欠かすことのできないことから御社に要望してきた経過にあります。

このような中、本年6月、新型コロナウイルスの影響等による利用者の減少を主な理由として、令和4年度から会津若松駅と喜多方駅間の電化設備の撤去に着手し、その後は非電化により列車運行を図る計画が、御社から示されたところであります。

この非電化計画の影響は極めて大きく、当協議会の重点要望事項の達成が不可能となるだけでなく、現に通勤、通学等でJ R磐越西線を利用している地域住民の利便性が損なわれるとともに、イベント列車の乗り入れが制限されるなど、会津地域が一丸となって実施している観光誘客活動にも支障が生じるものと予想され、結果して地域の活力低下を招くことが危惧されるものであります。

さらには、同じく重点要望事項として取り組んでいる工業団地等への企業誘致の観点においても、喜多方駅～郡山駅間の直通運転を不可能とする本計画は、会津地域全体として鉄道網の機能低下を印象づけるものであり、企業誘致に係るPRへの影響も懸念されます。

御社と会津地域は長年にわたり、相互の理解のもとで公共交通や観光産業をはじめ、多岐にわたる協力関係を構築してまいりました。これまでの御社の多大なる貢献には深甚なる敬意を表するとともに、今般の計画が御社の経営環境に基づく判断であることも理解いたしますが、その一方で当協議会といたしましては、上記の理由により、今般の計画は到底受け入れ難いところであります。


つきましては、このような会津地域の切実な事情をご賢察のうえ、J R磐越西線会津若松駅～喜多方駅間の電化設備の撤去と非電化による列車運行計画を撤回することを強く要望いたします。

会津総合開発協議会 会員名簿

(市町村長)

(市町村議会議長)

会津若松市長	室井照平	会津若松市議会議長	清川雅史
喜多方市長	遠藤忠一	喜多方市議会議長	佐藤忠孝
下郷町長	星 學	下郷町議会議長	小玉智和
檜枝岐村長	星 明彦	檜枝岐村議会議長	星 松夫
只見町長	渡部勇夫	只見町議会議長	大塚純一郎
磐梯町長	佐藤淳一	磐梯町議会議長	鈴木久一
猪苗代町長	前後 公	猪苗代町議会議長	渡辺真一郎
北塩原村長	遠藤和夫	北塩原村議会議長	小椋 眞
西会津町長	薄 友喜	西会津町議会議長	清野佐一
会津坂下町長	古川庄平	会津坂下町議会議長	水野孝一
湯川村長	三澤豊隆	湯川村議会議長	斎藤賢一
柳津町長	小林 功	柳津町議会議長	伊藤昭一
三島町長	矢澤源成	三島町議会議長	青木喜章
金山町長	押部源二郎	金山町議会議長	五ノ井 義一
昭和村長	舟木幸一	昭和村議会議長	馬場政之
会津美里町長	杉山純一	会津美里町議会議長	横山知世志
南会津町長	大宅宗吉	南会津町議会議長	室井嘉吉

表紙の「」は昭和47年公募により制定された会津総合開発協議会のシンボルマークです。

会津総合開発協議会は、誇りうる郷土会津の輝ける明日を拓くため、「会津はひとつ」の理念のもと、昭和38年に全会津28市町村が集結、結成され、平成25年に設立50周年を迎えました。これからも、郷土愛と地域開発へのあふれる情熱、そして各市町村の強固な結束力を糧として、郷土の発展を願い活動してまいります。